

第5回

# 日本不育症学会学術集会

テーマ 不妊と不育と周産期をつなぐ

会期

令和5年7月15日[土]～16日[日]

現地開催のみ

会場

**IK** 手稲溪仁会病院 溪仁会ビル

〒006-8555 札幌市手稲区前田1条12丁目1番40号

学術集会長 山田 秀人 手稲溪仁会病院不育症センター  
副会長 遠藤 俊明 札幌医科大学産婦人科

[ご挨拶](#)

[概要](#)

[プログラム](#)

[参加登録・一般演題募集](#)

[会場アクセス](#)

[ポスター](#)

第5回日本不育症学会学術集会

参加者ならびに関係者の皆様

第5回日本不育症学会学術集会の御礼

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

去る、令和5年7月15日（土）～16日（日）に、テーマ『不妊と不育と周産期をつなぐ』のもと開催いたしました第5回日本不育症学会学術集会におきまして、皆様より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ご多用の三連休ではありましたが、146名（うち共催企業関係10名）にご参加いただき、無事に終了することができました。これもひとえに皆様よりのご支援とご協力のおかげです。あらためて深謝いたします。

私にとりましては、最後の学術集会長となりますでしょう本学会において、素晴らしい発表と議論が繰り広げられて、「不妊と不育と周産期のためのプレコンセプションケア」の重要性を確認することができました。本学術集会は日本の不育症学がさらに発展するきっかけになったと、後世において評価いただければ本望です。

サッポロビール園のジンギスカンパーティー（情報交換会）では、一層親睦が深められたのではないかと思います。事前予約制のため参加できなかった方には、大変恐縮でした。なにとぞご容赦ください。

今後とも、引き続きご指導のほどをよろしくお願い申し上げます。

末筆ではございますが、皆様の益々のご活躍とご健勝を心からお祈り申し上げます。

謹白

令和5年7月吉日

第5回日本不育症学会学術集会

学術集会長 山田 秀人

副会長 遠藤 俊明

## 新着情報

2023年7月7日

事前参加登録を締め切りました。  
多数のご参加、ありがとうございました。

▶ 過去の新着情報

## ご挨拶

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、第5回日本不妊学会学術集会を令和5年7月15日（土）～16日（日）の2日間にわたり、医療法人 湊仁会手稲湊仁会病院 湊仁会ビルにて開催させていただきます。北海道で初めて開催される学術集会となり、大変光栄に存じます。

本学会では、流産や死産を繰り返す習慣流産、および抗リン脂質抗体症候群を含む不妊症の研究と医療技術の発展および知識の交流を図ることを目的として、毎年学術集会を開催しております。現在、会員数は全国で200人以上にのぼり、令和3年度から不妊症認定医制度が始まっておりますが、北海道では不妊症認定医資格を有するのは、まだ2人のみの状況です。

学術集会長 山田秀人、副会長 遠藤俊明によって、北海道ゆかりの不妊、不育、周産期の専門家による選りすぐりのプログラム委員会を結成しました。不妊症認定医の増加につながるよう、また学識と交流が深まる有意義な学術集会となるように最後の準備を行っております。おかげさまで、28題もの選りすぐりの一般演題をいただきました。

メインテーマを「不妊と不育と周産期をつなぐ」といたしました。不妊症では、妊娠が成立し良好に経過して母児ともに健康で出産にいたるためのケアを心がけながら、日常から医療を行なっています。不妊症の病理には、内分泌代謝、免疫、遺伝、止血血栓、微生物、手術、精神神経、倫理など多様な領域が関与しつつ、不妊症から反復着床不全、繰り返す生化学的妊娠との連続性があり、妊娠が成立した後でさえ周産期帰結にまでその病因が影響をおよぼします。

それぞれの専門領域だけではなく、妊娠が難しかった女性が妊娠し、流死産や妊娠合併症のリスクが減り、安心安全な妊娠出産と健康な出生児につなぐ、不妊と不育と周産期のためのプレコンセプションケア、そしてポストコンセプションケアが母児にとって一番大切であると考えます。

本学術集会では、ワークショップやシンポジウムとして、「不育・不妊症例に対する子宮中隔切除術の意義の検討」、「不育・不妊症における凝固異常と抗リン脂質抗体」、「着床・妊娠成立における免疫寛容」、「不妊症領域における慢性子宮内膜炎、子宮内フローラ検査異常の病因的意義を考える」、その他、抗リン脂質抗体、着床前診断、産科危機的出血、細菌叢・フローラ、不妊症のgenetics、免疫グロブリン療法、ネオセルフ抗体に関するセミナーや教育講演を企画いたしました。さらなる原因解明や治療法とエビデンス確立によって不妊症を究めることが、より良好な妊娠帰結につながります。

北海道で一番良い季節に合わせて会期を設定いたしました。ぜひお越しいただき、不妊症学を盛り上げていただきたく、お願い申し上げます。

皆様と北海道でお会いできることを楽しみにしております。

謹白

令和5年6月吉日

第5回日本不妊学会学術集会  
学術集会長 山田 秀人  
手稲湊仁会病院 不妊症センター長



# 概要

---

## 1.会 期

2023年7月15日（土）～16日（日）

## 2.開催形式

現地開催のみ

## 3.テーマ

不妊と不育と周産期をつなぐ

## 4.会 場

手稲溪仁会病院 溪仁会ビル  
〒006-8555 札幌市手稲区前田1条12丁目1-40

## 5.学術集会長

山田 秀人（手稲溪仁会病院 不育症センター）  
副会長 遠藤 俊明（札幌医科大学産婦人科）

## 6.事務局

医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院  
〒006-8555 札幌市手稲区前田1条12丁目1-40  
TEL：011-681-8111 FAX：011-685-2998  
E-mail：info-jsrpl2023@kejinkai.or.jp

## 7.運営事務局

株式会社コンベンションリンケージ 北海道本部  
〒060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル  
TEL：011-272-2151 FAX：011-272-2152  
E-mail：jsrpl05@c-linkage.co.jp

## 8.学会事務局

日本不育症学会 <http://jpn-rpl.jp/>  
〒467-8601 愛知県名古屋瑞穂区瑞穂町字川澄1  
名古屋市立大学大学院医学研究科産科婦人科学教室  
TEL：052-853-8241 FAX：052-842-2269  
E-mail：ogikyoku@med.nagoya-cu.ac.jp

7月15日 土曜日 1日目

<第1会場>

## 特別講演「抗リン脂質抗体症候群」(共催ランチョンセミナー)

7月15日 土曜日 1日目 <第1会場> 11:50-12:50

共催 株式会社シノテスト

座長 山田秀人(手稲溪仁会病院)

演者 渥美達也(北海道大免疫代謝内科)

## ワークショップ1「不育・不妊症例における子宮中隔に対する形成術の意義の検討」

7月15日 土曜日 1日目 <第1会場> 13:00-14:40

座長 竹下俊行(竹下レディースクリニック) 和田真一郎(手稲溪仁会病院)

演者

- ・竹下俊行(竹下レディースクリニック)  
「中隔切除の有効性に関するRCT-A critical review」
- ・逸見博文(斗南病院)  
「当院における術中造影を併用した子宮鏡下中隔子宮形成術の工夫  
～治療成績と周産期予後についての検討～」
- ・中尾仁彦(日本医大)  
「不育症・不妊症に対する子宮鏡下中隔切除術90例の妊娠転帰に関する検討」
- ・齊藤寿一郎(順天堂大東京江東高齢者医療センター)  
「不育・不妊症例に対する子宮中隔に対する形成術の意義の検討」
- ・根岸靖幸(日本医大微生物免疫)  
「免疫学的観点からみた中隔子宮における流産発症メカニズムー中隔切除の妥当性に関する考察」

## 副会長講演「均衡型相互転座保因者不育症例の不均衡型転座児の確率予測について」

7月15日 土曜日 1日目 <第1会場> 14:40-15:10

座長 杉浦真弓(名古屋中大)

演者 遠藤俊明(札幌医大)

## 教育セミナー1「PGT」(共催イブニングセミナー)

7月15日 土曜日 1日目 <第1会場> 15:10-16:10

共催 オリジオジャパン株式会社

座長 藤井知行(山王病院)

演者

- ・加藤恵一(加藤レディースクリニック)  
「当院における流産予防に対するPGT-Aの有用性」
- ・竹下俊行(竹下レディースクリニック)  
「PGT-A特別臨床研究の結果について」



## シンポジウム1「不育・不妊症における凝固異常と抗リン脂質抗体」

7月15日 土曜日 1日目 <第1会場> 16:10-17:50

座長 山本樹生（春日部市立医療センター） 高桑好一（新潟大）

### 演者

- ・杉 俊隆（杉ウイメンズクリニック）  
「抗PS/PT抗体のEGF系を介する新しい病原性について」
- ・谷村憲司（神戸大）  
「ネオセルフ抗体と不育症、産科異常」
- ・小野洋輔（山梨大）  
「不妊症におけるネオセルフ抗体の関与について」
- ・後藤志信（名古屋市大）  
「不育症におけるThrombophilia」
- ・中塚幹也（岡山大）  
「不育症女性における血管障害と抗リン脂質抗体」

---

7月16日 日曜日 2日目

<第1会場>

---

## 教育セミナー2「産科危機的出血と血液製剤」（共催モーニングセミナー）

7月16日 日曜日 2日目 <第1会場> 8:30-9:30

共催 一般社団法人 日本血液製剤機構

座長 齋藤 滋（富山大）

演者 出口雅士（神戸大）

---

## ワークショップ2「着床・妊娠成立における免疫寛容」

7月16日 日曜日 2日目 <第1会場> 9:30-11:10

座長 永松 健（国際医療福祉大成田病院） 島田茂樹（マミーズクリニックちとせ）

### 演者

- ・津田さやか（富山大）  
「妊娠におけるT細胞免疫の不均一性を解明する」
- ・福井淳史（兵庫医科大）  
「妊娠の成立・維持におけるNK細胞異常の病態解明とその対策」
- ・島田茂樹（マミーズクリニックちとせ）  
「妊娠維持のための子宮脱落膜M1/M2マクロファージ、制御性B細胞」
- ・小野洋輔（山梨大）  
「着床におけるM2 macrophageの役割について」
- ・平岡毅大（東京大）  
「マウスモデルを用いた着床の分子メカニズム解明に向けての試み」

---

## 会長講演「不育症克服のためにさらなる原因の究明と新たな治療法を目指して」

7月16日 日曜日 2日目 <第1会場> 11:10-11:40

座長 齋藤 滋（富山大）

演者 山田秀人（手稲溪仁会病院）

### 教育セミナー3「細菌叢・フローラ」(共催ランチョンセミナー)

7月16日 日曜日 2日目 <第1会場> 12:00-13:00

共催 Varinos株式会社

座長 柴原浩章(兵庫医科大)

#### 演者

- ・伊東宏晃先生(浜松医科大)  
「腔内細菌叢をめぐる話題」
- ・大槻克文(昭和大江東豊洲病院)  
「生児を得るために ～ラクトフェリン(プロバイオティクス)による後期流産・早産予防効果の検討～」

---

### 教育講演「妊娠初診時における細菌性膣症治療による流早産予防」

7月16日 日曜日 2日目 <第1会場> 13:00-13:30

座長 大槻克文(昭和大江東豊洲病院)

演者 島野敏司(町立中標津病院)

---

### 教育セミナー4「不育症のgenetics」(共催イブニングセミナー)

7月16日 日曜日 2日目 <第1会場> 13:30-14:10

共催 サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

座長 永松 健(国際医療福祉大成田病院)

演者 杉浦真弓(名古屋市大)

---

### シンポジウム2「不育症領域における慢性子宮内膜炎、子宮内フローラ検査異常の病因的意義を考える」

7月16日 日曜日 2日目 <第1会場> 14:10-15:50

座長 遠藤俊明(札幌医大) 京野廣一(レディースクリニック京野)

#### 演者

- ・岩見菜々子(神谷レディースクリニック)  
「反復流産患者における子宮内細菌叢検査の有用性」
- ・熊谷 仁(京野アートクリニック盛岡)  
「子宮内フローラ異常の原因を探る」
- ・黒田恵司(杉山産婦人科丸の内)  
「新たな慢性子宮内膜炎の治療プロトコルの検討」
- ・施 裕徳(神戸大)  
「不育症での慢性子宮内膜炎、子宮内膜microbiotaと流早産」
- ・滝木可奈子(手稲溪仁会病院)  
「反復着床不全、不育症における慢性子宮内膜炎とマイクロビオータ」
- ・馬場 剛(札幌医大)  
「慢性子宮内膜炎のCD138免疫染色、子宮内フローラ検査、子宮内pH測定による病型分類のこころみ」

# 第5回 日本不育症学会学術集会

テーマ 不妊と不育と周産期をつなぐ

## プログラム・抄録集

学術集会長 山田 秀人 手稲溪仁会病院不育症センター

副会長 遠藤 俊明 札幌医科大学産婦人科

会期 令和5年7月15日(土)～16日(日)

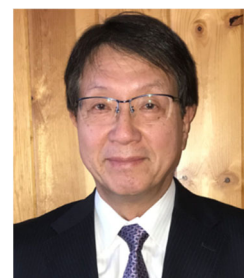
会場 手稲溪仁会病院 溪仁会ビル



## ご挨拶

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、第5回日本不育症学会学術集会を令和5年7月15日（土）～16日（日）の2日間にわたり、医療法人溪仁会手稲溪仁会病院 溪仁会ビルにて開催させていただきます。北海道で初めて開催される学術集会となり、大変光栄に存じます。



本学会では、流産や死産を繰り返す習慣流産、および抗リン脂質抗体症候群を含む不育症の研究と医療技術の発展および知識の交流を図ることを目的として、毎年学術集会を開催しております。現在、会員数は全国で200人以上にのぼり、令和3年度から不育症認定医制度が始まっておりますが、北海道では不育症認定医資格を有するのは、まだ2人のみの状況です。

学術集会長 山田秀人、副会長 遠藤俊明によって、北海道ゆかりの不妊、不育、周産期の専門家による選りすぐりのプログラム委員会を結成しました。不育症認定医の増加につながるよう、また学識と交流が深まる有意義な学術集会となるように最後の準備を行っております。おかげさまで、28題もの選りすぐりの一般演題をいただきました。

メインテーマを「不妊と不育と周産期をつなぐ」といたしました。不育症では、妊娠が成立し良好に経過して母児ともに健康で出産にいたるためのケアを心がけながら、日常から医療を行っております。不育症の病理には、内分泌代謝、免疫、遺伝、止血血栓、微生物、手術、精神神経、倫理など多様な領域が関与しつつ、不妊症から反復着床不全、繰り返す生化学的妊娠との連続性があり、妊娠が成立した後でさえ周産期帰結にまでその病因が影響をおよぼします。

それぞれの専門領域だけではなく、妊娠が難しかった女性が妊娠し、流死産や妊娠合併症のリスクが減り、安心安全な妊娠出産と健康な出生児につなぐ、不妊と不育と周産期のためのプレコンセプションケア、そしてポストコンセプションケアが母児にとって一番大切であると考えます。

本学術集会では、ワークショップやシンポジウムとして、「不育・不妊症例に対する子宮中隔切除術の意義の検討」、「不育・不妊症における凝固異常と抗リン脂質抗体」、「着床・妊娠成立における免疫寛容」、「不育症領域における慢性子宮内膜炎、子宮内フローラ検査異常の病因的意義を考える」、その他、抗リン脂質抗体、着床前診断、産科危機的出血、細菌叢・フローラ、不育症のgenetics、免疫グロブリン療法、ネオセルフ抗体に関するセミナーや教育講演を企画いたしました。さらなる原因解明や治療法とエビデンス確立によって不育症を究めることが、より良好な妊娠帰結につながります。

北海道で一番良い季節に合わせて会期を設定いたしました。ぜひお越しいただき、不育症学を盛り上げていただきたく、お願い申し上げます。

皆様と北海道でお会いできることを楽しみにしております。

謹白

令和5年6月吉日

第5回日本不育症学会学術集会  
学術集会長 山田 秀人  
(手稲溪仁会病院 不育症センター長)



## ご挨拶

拝啓

入梅の候、先生方にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、山田秀人会長のもと、札幌の地で第5回日本不育症学会学術集会



を開催できますことを大変名誉に存じます。山田会長は皆さまご存じの通り不育症に関しまして長年研究・診療をつづけて来ました。日本の不育症医療の発展の中、その一つの区切りとして、全国から多くの先生方に札幌にお越し頂き、活発な議論をして頂けることはこの上ない喜びです。

本学術集会では山田会長のご案内文のように様々な企画を予定しております。わたしたちとしまして、これが全国の先生方の情報のつなぎの機会になることを切に希望しております。

つきましては、わたしたち主催者は、先生方をお迎えする準備にミスのないよう努める所存です。

学会開催時は7月中旬の北海道で、まだ過ごしやすい時節ですので、北海道の自然をご堪能頂く機会になれば幸いです。

多くの先生方にお越し頂けることを、心から歓迎申し上げます。

敬具

令和5年6月吉日

第5回日本不育症学会学術集会  
学術集会副会長 遠藤 俊明  
(札幌医科大学非常勤講師)

## 第5回日本不育症学会学術集会プログラム委員会（敬称略）

東口 篤司	札幌エンドメトリウムリサーチ
金谷 美加	美加レディースクリニック
馬場 剛	札幌医科大学産婦人科
逸見 博文	斗南病院婦人科生殖内分泌科
水無瀬 学	旭川医科大学産婦人科
水内 将人	みずうち産婦人科/神谷レディースクリニック
出口 雅士	神戸大学産科婦人科
和田 真一郎	手稲溪仁会病院産婦人科
三國 雅人	札幌厚生病院婦人科生殖内分泌科
島田 茂樹	マミーズクリニックちとせ
武田 真光	ペルル女性クリニック

### <オブザーバー>

島野 敏司	中標津町立病院産婦人科
小野寺 英雄	手稲溪仁会病院経営管理部



## 目 次

参加者へのご案内	- 5 -
一般演題発表者・座長へのご案内	- 8 -
一般演題発表者の皆様	- 8 -
一般演題座長の皆様	- 9 -
ワークショップ・シンポジウム発表者・座長へのご案内	- 10 -
ワークショップ・シンポジウム指定演題発表者の皆様	- 10 -
ワークショップ・シンポジウム座長の皆様	- 11 -
会場アクセス	- 12 -
会場案内(逦仁会ビル)	- 13 -
認定試験受験者の皆様	- 14 -
第5回日本不育症学会学術集会プログラム	- 15 -
第1会場	- 15 -
1日目 2023年7月15日(土)	- 15 -
第2会場	- 17 -
1日目 2023年7月15日(土)	- 17 -
第1会場	- 18 -
2日目 2023年7月16日(日)	- 18 -
第2会場	- 20 -
2日目 2023年7月16日(日)	- 20 -
指定演題抄録	- 23 -
特別講演	- 24 -
ワークショップ1	- 25 -
副会長講演	- 30 -
教育セミナー1	- 31 -
シンポジウム1	- 33 -
教育セミナー2	- 38 -
ワークショップ2	- 39 -
会長講演	- 44 -
教育セミナー3	- 45 -
教育講演	- 47 -
教育セミナー4	- 48 -
シンポジウム2	- 49 -
一般演題抄録	- 55 -
一般演題 I	- 56 -
一般演題 II	- 63 -
一般演題 III	- 69 -
一般演題 IV	- 76 -
共催一覧	- 84 -

## 参加者へのご案内

新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したことを踏まえ、第5回日本不育症学会は完全集合型での開催となります。WEB等での配信はございませんのでご注意ください。

### 【会 期】

2023年7月15日（土） 11時40分 開会 ～ 2023年7月16日（日） 16時30分（予定）

### 【受付】 溪仁会ビル1階

2023年7月15日（土） 8時00分～17時00分

2023年7月16日（日） 8時00分～16時00分

### 【メイン会場（第1会場）】

医療法人溪仁会手稲溪仁会病院 溪仁会ビル2階 溪仁会ホール

開場時間 第1日目 10時00分

第2日目 8時00分

### 【一般演題会場（第2会場）】

医療法人溪仁会手稲溪仁会病院 溪仁会ビル1階 103・104会議室

開場時間 第1日目 11時00分

第2日目 8時00分

### 【機器展示会場】 溪仁会ビル1階 101・102会議室

2023年7月15日（土） 13時00分～16時00分

2023年7月16日（日） 9時00分～15時30分

### 【クローク】 溪仁会ビル1階 受付にてお預かりいたします。

2023年7月15日（土） 8時00分～17時00分

2023年7月16日（日） 8時00分～16時00分

### 【事前参加登録について】

事前参加登録は第5回日本不育症学会学術集会ホームページからご登録願います。

URL：<https://www.c-linkage.co.jp/jsrpl05/>

○ 登録期間：2023年1月10日（火）～7月7日（金）正午

○ 情報交換会申し込みは、6月30日（金）正午まで（先着60名まで）

○ 参加費 会 員 15,000円

非 会 員 15,000円

学部学生 無料（学生証の提示が必要です）

情報交換会 無料（先着60名まで）

○ 情報交換会：7月15日（土） 19時00分頃開始予定

サッポロビール園にて開催予定

※先着60名まで受付いたします。定員になり次第締め切りとなりますので、予めご了承ください。

※学会会場からバスで移動する予定ですが、乗車人数に制限があります。バス使用を希望される方は事前参加登録時にバス使用を希望なされてください。

※バスを予約できなかった方は、申し訳ございませんが直接現地にお越しください。

○ 事前登録お支払い方法は、クレジットカードのみとなります。

○ ご登録に際しての注意事項

1. カード決済の完了を以て、参加登録完了となります。登録内容の「確認」のあとにクレジットカード情報入力のための「お支払い」画面が表示されますので、忘れずにご入力ください。お申込みが完了いたしますと、登録アドレス宛てに『事前参加登録完了のお知らせ』が自動送信されますのでご確認ください。しばらくしてもメールが届かない場合や、登録内容に誤りがあった場合は、運営事務局までご連絡ください。
2. 納入された参加費は、いかなる理由があっても返金には応じかねますので予めご了承ください。

#### 【当日受付について】

○ 参加費 会 員 15,000 円  
非 会 員 15,000 円 } ※当日受付の方は全て、現金のみとなります  
学部学生 無料 (学生証の提示が必要です)

#### 【学会参加単位等】

##### (1) 日本不育症学会認定制度研修単位

学会参加で1単位付与します。学会員で事前参加登録済みの方は、会場の参加受付で認定研修修了証をお渡しします。それ以外の方は、後日送付いたします。修了証は、不育症学会認定医申請・更新の際に必要ですので各自で保管してください。

##### (2) 日本産科婦人科学会会員の方

参加単位として10単位が付与されます(会期中1回)。単位受付にて、『JSOG アプリ』または『JSOG カード』をご提示ください。

##### (3) 日本専門医機構の単位付与について

参加単位として3単位が付与されます(会期中1回)。単位受付にて、『JSOG アプリ』または『JSOG カード』をご提示ください。

##### (4) 日本産婦人科医会会員の方

研修参加証(医会シール)を発行いたします(会期中1回)。ご希望の方は、単位受付にお越しください。

##### (5) 産婦人科領域講習

各会場前で対象セッション開始の10分前から参加受付を行います。『JSOG アプリ』または『JSOG カード』をご提示ください。開始時間10分を過ぎると、聴講は可能ですが機構専門医単位の付与はされませんのでご了承ください。

#### 〔日本専門医機構単位付与講習一覧〕

セッション日時	プログラム	取得単位
7月15日(土) 13:00-14:40	ワークショップ1「不育・不妊症例に対する子宮中隔に対する形成術の意義の検討」	産婦人科領域 講習1単位
7月15日(土) 16:10-17:50	シンポジウム1「不育・不妊症における凝固異常と抗リン脂質抗体」	産婦人科領域 講習1単位
7月16日(日) 9:30-11:10	ワークショップ2「着床・妊娠成立における免疫寛容」	産婦人科領域 講習1単位
7月16日(日) 14:10-15:50	シンポジウム2「不育症領域における慢性子宮内膜炎、子宮内フローラ検査異常の病因的意義を考える」	産婦人科領域 講習1単位

**【新型コロナウイルス感染対策】**

新型コロナウイルス感染症対策のため、下記感染対策を実施いたします。会場へご来場の参加者・関係者の皆様には、以下の感染防止策のご協力をお願い申し上げます。

- ※ ご来場前に、37.5℃以上の発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、呼吸困難がある場合など感染症状がある場合はご来場をお控えください。
- ※ 会場内でのマスクの着用は任意とします。
- ※ 手指衛生の徹底をお願いします。施設入口や各会場入り口に消毒液を設置しますので必ずご利用ください。
- ※ 受付に検温器を設置します。入場の際は必ず検温器での検温をお願いします。

**【個人情報の取扱いについて】**

お預かりする個人情報は、第5回日本不育症学会学術集会の学会運営(参加登録など)に関連する業務遂行の目的で利用いたします。

## 一般演題発表者・座長へのご案内

### 一般演題発表者の皆様

#### 【一般演題 発表時間】

発表 7 分、質疑 3 分

#### 【利益相反 (COI) について】

利益相反 (COI) の開示が必要になります。

#### 【発表方法】

○舞台上には、PC・マウスをご準備しております。壇上に上がった際に 1 枚目のスライドを表示いたしますので、その後はご自身で操作をお願いいたします。

○動画の使用は可能ですが、発表者ツールのご使用はできませんのでご了承ください。データ持ち込みあるいは PC 持ち込みでの発表となります。不測の事態に備えてバックアップデータも必ずお持ちください。

#### 【発表データについて】

○お持ち込みいただけるメディアは USB メモリに限ります。予めウイルスチェックをお願いいたします。提出データは下記の指示に従い作成してください。

- 1) 事務局で準備する PC の OS は Windows10、アプリケーションソフトは Microsoft 365 になります。
- 2) 文字フォントは PowerPoint に設定されている標準的なフォントをご使用ください。特殊なフォントは文字化けする場合がございますので、ご使用にならないでください。

・日本語フォント…MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝

・英語フォント…Arial, Arial Black, Century, Century Gothic, Times New Roman

○画面のサイズは PowerPoint のページ設定で、スライドサイズ指定を「画面に合わせる (16 : 9)」としてください。

○ファイル名は、「演題番号+氏名」としてください。

○PowerPoint の発表者ツールは使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。

#### 【PC 持込みの場合】

○会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は、HDMI です。この出力端子を持つ PC をご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。

○動画は、お持ち込みいただく PC で再生できるかどうか、事前にご確認ください。

○スクリーンセーバー、省電力設定は予め解除をお願いいたします。

○AC アダプターは必ずお持ちください。

#### 【データ及び PC 受付】

○PC 受付の設置はございません。当日、講演開始 30 分前までに、講演会場内前方のオペレーター席へ、USB メモリにてデータをお持ち込みください。USB メモリはその場でお返しいたします。また、データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

○データ受付終了後、ご発表の 15 分前までに、会場左手前方の次演者席へご着席ください。

## 一般演題座長の皆様

- セッション開始 10 分前までに会場内の右前方の次座長席にお着きください。
- お時間になりましたら登壇し、座長席にお着きください。
- 演題発表に引き続き、会場からの質疑応答を行います。進行は座長に一任しますが、時間内でセッションが円滑に進むようご配慮ください。
- 計時係が発表者の時間管理をしており、時間超過の場合はお知らせします。
- 討論は時間厳守でお願いします。



## ワークショップ・シンポジウム発表者・座長へのご案内

### ワークショップ・シンポジウム指定演題発表者の皆様

#### 【発表時間】

発表 15 分、質疑 3 分と設定しておりますが、質疑のあり方については座長に一任しております。

#### 【利益相反 (COI) について】

利益相反 (COI) の開示が必要になります。

#### 【発表方法】

○舞台上には、PC・マウスをご準備しております。壇上に上がった際に 1 枚目のスライドを表示いたしますので、その後はご自身で操作をお願いいたします。

○動画の使用は可能ですが、発表者ツールのご使用はできませんのでご了承ください。データ持ち込みあるいは PC 持ち込みでの発表となります。不測の事態に備えてバックアップデータも必ずお持ちください。

#### 【発表データについて】

○お持ち込みいただけるメディアは USB メモリに限ります。予めウイルスチェックをお願いいたします。提出データは下記の指示に従い作成してください。

1) 事務局で準備する PC の OS は Windows10、アプリケーションソフトは Microsoft 365 になります。

2) 文字フォントは PowerPoint に設定されている標準的なフォントをご使用ください。特殊なフォントは文字化けする場合がございますので、ご使用にならないでください。

・日本語フォント…MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝

・英語フォント…Arial, Arial Black, Century, Century Gothic, Times New Roman

○画面のサイズは PowerPoint のページ設定で、スライドサイズ指定を「画面に合わせる (16 : 9)」としてください。

○ファイル名は、「演題番号+氏名」としてください。

○PowerPoint の発表者ツールは使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。

#### 【PC 持込みの場合】

○会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は、HDMI です。この出力端子を持つ PC をご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。

○動画は、お持ち込みいただく PC で再生できるかどうか、事前にご確認ください。

○スクリーンセーバー、省電力設定は予め解除をお願いいたします。

○AC アダプターは必ずお持ちください。

#### 【データ及び PC 受付】

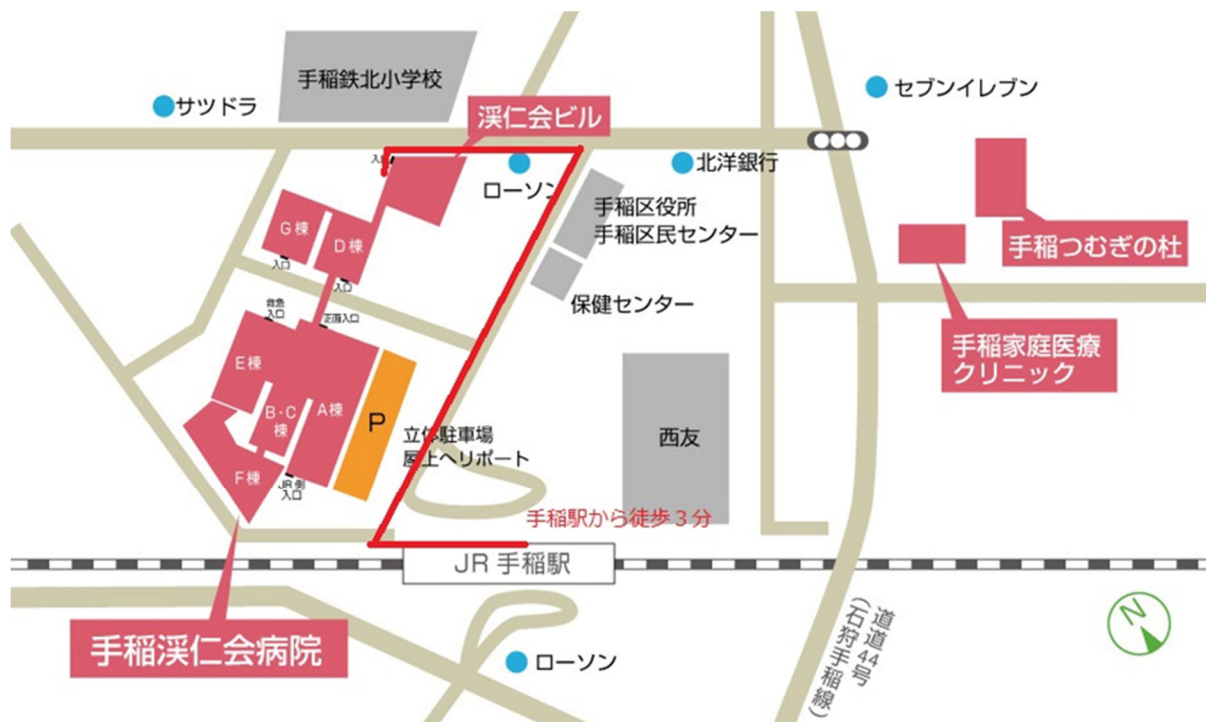
○PC 受付の設置はございません。当日、講演開始 30 分前までに、講演会場内前方のオペレーター席へ、USB メモリにてデータをお持ち込みください。USB メモリはその場でお返しいたします。また、データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

○データ受付終了後、ご発表の 15 分前までに、会場左手前方の次演者席へご着席ください。

## ワークショップ・シンポジウム座長の皆様

- セッション開始 10 分前までに会場内の右前方の次座長席にお着きください。
- お時間になりましたら登壇し、座長席にお着きください。
- 進行は座長に一任します。1 演題 15 分、1 演題あたりの質疑応答時間 3 分、総合討議 10 分で設定しております。
- 計時係が発表者の時間管理をしており、時間超過の場合はお知らせします。
- 討論は時間厳守でお願いします。

## 会場アクセス



(JR ご利用の方は)

JR 手稲駅降車、徒歩3分。

※病院から溪仁会ビルには行けませんので、直接溪仁会ビルへお越しください。

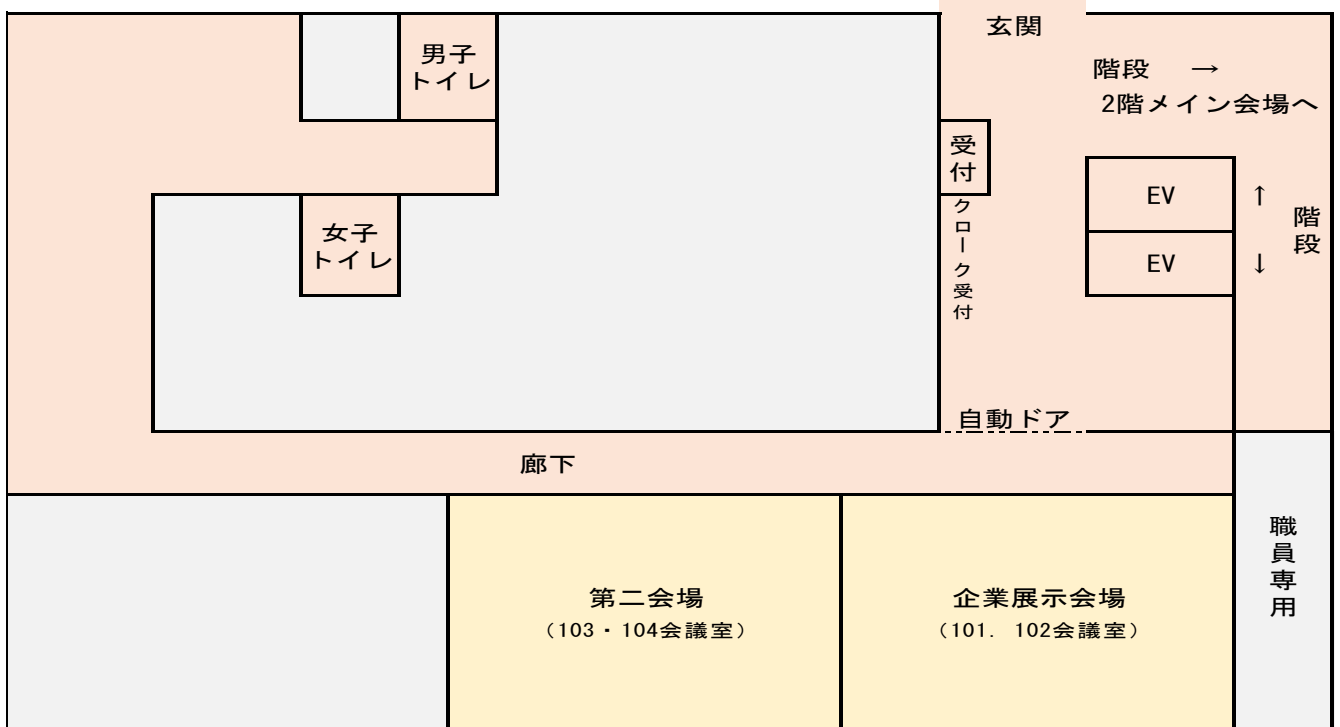
(お車でお越しの方は)

溪仁会ビル前には駐車できませんので、病院立体駐車場をご利用ください。(会場で無料駐車券をお渡しします)

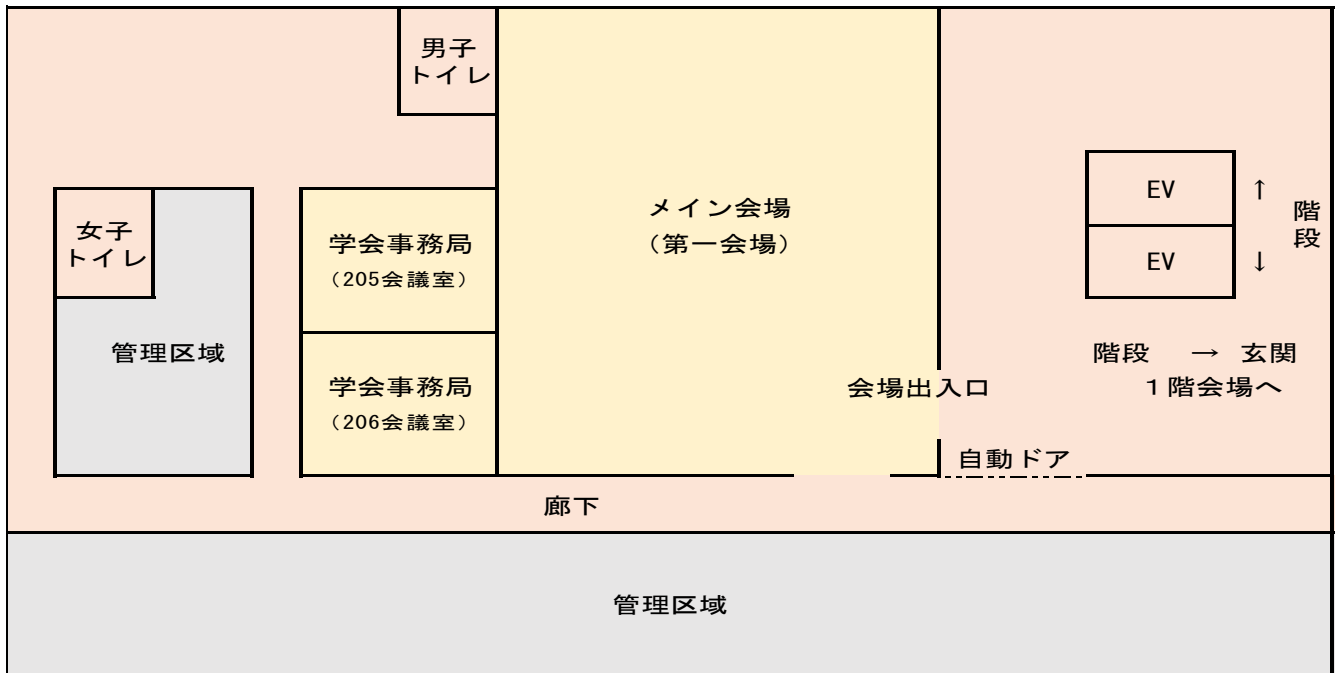


会場案内(湊仁会ビル)

1F



2F



3F



## 認定試験受験者の皆様

### 【試験日】

2023年7月15日（土）

### 【試験会場】

第5回日本不育症学会学術集会会場 医療法人溪仁会手稲溪仁会病院 溪仁会ビル

1階 第二会場 ※控室はございませんので、受付後は会場内でお待ちください。

※ 面接会場は当日、係の者をご案内しますので、筆記試験終了後は、そのまま同会場で待機してください。

### 【受付】

当日8時00分から8時30分までに、溪仁会ビル1階 総合受付にて受付してください。

### 【試験】

- 筆記試験：9時00分から10時20分
- 面接試験：10時40分から

## 第5回日本不育症学会学術集会プログラム

### 第1会場

1日目 2023年7月15日(土)

開会式 (11:40～)

特別講演(ランチョンセミナー) (11:50～12:50)

共催:(株)シノテスト  
座長 山田 秀人(手稲溪仁会病院)

「抗リン脂質抗体A to Z」

演者 渥美 達也(北海道大免疫・代謝内科)

ワークショップ1 [P領域講習] (13:00～14:40)

「不育・不妊症例における子宮中隔に対する形成術の意義の検討」

座長 竹下 俊行(竹下レディースクリニック)  
和田 真一郎(手稲溪仁会病院)

演者

- ① 竹下 俊行(竹下レディースクリニック)  
「中隔切除の有効性に関するRCT—A critical review」
- ② 逸見 博文(斗南病院)  
「当院における術中造影を併用した子宮鏡下中隔子宮形成術の工夫～治療成績と周産期予後についての検討～」
- ③ 中尾 仁彦(日本医大)  
「不育症・不妊症に対する子宮鏡下中隔切除術90例の妊娠転帰に関する検討」
- ④ 齊藤 寿一郎(順天堂大東京江東高齢者医療センター)  
「産婦人科内視鏡手術ガイドライン 作成の経緯と今後の展望」
- ⑤ 根岸 靖幸(日本医大微生物免疫)  
「免疫学的観点からみた中隔子宮における流産発症メカニズム—中隔切除の妥当性に関する考察」

副会長講演 (14:40～15:10)

座長 杉浦 真弓(名古屋市大)

「均衡型相互転座保因者不育症例の不均衡型転座児の確率予測について」

演者 遠藤 俊明(札幌医大)



教育セミナー1 (イブニングセミナー) (15:10~16:10)

「PGT」

共催：オリジオ・ジャパン株式会社  
座長 藤井 知行 (山王病院)

演 者

「当院における流産予防に対する PGT-A の有用性」

加藤 恵一 (加藤レディースクリニック)

「PGT-A 特別臨床研究の結果について」

竹下 俊行 (竹下レディースクリニック)

シンポジウム1 [P 領域講習] (16:10~17:50)

「不育・不妊症における凝固異常と抗リン脂質抗体」

座長 山本 樹生 (春日部市立医療センター)

高桑 好一 (新潟大)

演 者

① 杉 俊隆 (杉ウイメンズクリニック)

「抗 PS/PT 抗体の EGF 系を介する新しい病原性について」

② 谷村 憲司 (神戸大)

「ネオセルフ抗体と不育症、産科異常」

③ 小野 洋輔 (山梨大)

「不妊症におけるネオセルフ抗体の関与について」

④ 後藤 志信 (名古屋市大)

「不育症における Thrombophilia」

⑤ 中塚 幹也 (岡山大)

「不育症女性における血管障害と抗リン脂質抗体」

◆◇情報交換会◇◆ 事前参加申込者限定

サッポロビール園 19:00~ (18:00 送迎バス出発)

## 第 2 会場

1 日目 2023 年 7 月 15 日 (土)

### 一般演題 I (13:00~14:20)

座長 市川 智子 (日本医大)  
中塚 幹也 (岡山大)

- ① 田中 孝太 (山梨大)  
「IgG avidity と PCR を用いたトキソプラズマ妊婦スクリーニング法の前向きコホート研究」
- ② 三原田 賢一 (熊本大学国際先端医学研究機構)  
「母胎の 27-hydroxylase 活性は胎児臓器発生に必須である」
- ③ 米田 哲 (富山大)  
「腔内および頸管内胎胞形成に別けて検討した子宮頸管無力症の臨床的特徴」
- ④ 森 亮介 (豊川市民病院)  
「原因不明反復流産患者における子宮頸管内と腔内のマイクロバイオームの検討」
- ⑤ 玉田 葉月 (名古屋市大環境労働衛生学)  
「妊娠中の調理済み食品の摂取頻度と妊娠帰結との関連：エコチル調査」
- ⑥ 大谷 綾乃 (名古屋市大)  
「「子供の健康と環境に関する全国調査 (エコチル調査)」による既往流産回数と体外受精の有無と分娩前後の母体の抑うつとの関連についての検討」
- ⑦ 佐藤 芙優子 (岡山大保健学)  
「不育症女性におけるテnder・ラビング・ケア (TLC) への意識と実態」

### 一般演題 II (16:10~17:20)

座長 馬場 剛 (札幌医大)  
北折 珠央 (名古屋市大)

- ① 林 奈央 (英ウィメンズクリニック)  
「反復する化学流産を契機に判明した均衡型転座の一例」
- ② 徐 東舜 (徐クリニック ART センター)  
「不妊外来での POC 検査の有効性の検討」
- ③ 齋藤 早貴 (リプロダクションクリニック東京)  
「NGS 法による流産絨毛染色体検査のモザイク症例の検討」
- ④ 山本 貴寛 (神谷レディースクリニック)  
「第 1 子が診断に難渋した不均衡型転座の母に均衡型転座が認められ、第 2 子希望の際に PGT-SR を施行して妊娠成立した 1 例」
- ⑤ 永松 健 (国際医療福祉大成田病院)  
「妊娠既往のないロバートソン型転座を持つ夫婦に対する PGT-SR 実施における遺伝カウンセリングの経験」
- ⑥ 桑原 慶充 (日本医大)  
「生化学的妊娠を流産に含めるか～胚因子による自然淘汰を除外した検討～」

## 第 1 会場

2 日目 2023 年 7 月 16 日 (日)

教育セミナー 2 (モーニングセミナー) (8:30~9:30)

共催：日本血液製剤機構  
座長 齋藤 滋 (富山大)

「産科危機的出血と血液製剤」

演 者 出口 雅士 (神戸大)

ワークショップ 2 [P 領域講習] (9:30~11:10)

「着床・妊娠成立における免疫寛容」

座長 永松 健 (国際医療福祉大成田病院)  
島田 茂樹 (マミーズクリニックちとせ)

演 者

- ① 津田 さやか (富山大)  
「妊娠における T 細胞免疫の不均一性を解明する」
- ② 福井 淳史 (兵庫医大)  
「妊娠の成立・維持における NK 細胞異常の病態解明とその対策」
- ③ 島田 茂樹 (マミーズクリニックちとせ)  
「妊娠維持のための子宮脱落膜 M1/M2 マクロファージ、制御性 B 細胞」
- ④ 小野 洋輔 (山梨大)  
「着床における M2 macrophage の役割について」
- ⑤ 平岡 毅大 (東京大)  
「マウスモデルを用いた着床の分子メカニズム解明に向けての試み」

会長講演 (11:10~11:40)

座長：齋藤 滋 (富山大)

「不育症克服のためにさらなる原因の究明と新たな治療法を目指して」

演 者 山田 秀人 (手稲溪仁会病院)

総 会 (11:40~12:00)

教育セミナー 3 (ランチョンセミナー) (12:00~13:00)

「細菌叢・フローラ」

共催：Varinos 株式会社  
座長 柴原 浩章 (兵庫医大)

演 者

「腔内細菌叢をめぐる話題」

伊東 宏晃 (浜松医大)

「生児を得るために ～ラクトフェリン (プロバイオティクス) による後期流産・早産予防効果の検討～」

大槻 克文 (昭和大江東豊洲病院)

教育講演 (13:00~13:30)

座長 大槻克文 (昭和大江東豊洲病院)

「妊娠初診時における細菌性膣症治療による流早産予防」

演者 島野 敏司 (町立中標津病院)

教育セミナー4 (イブニングセミナー) (13:30~14:10)

共催: サーモフィッシャーサイエンティフィック

座長 永松 健 (国際医療福祉大成田病院)

「不育症の genetics」

演者

杉浦 真弓

(名古屋市大)

シンポジウム2 [P領域講習] (14:10~15:50)

「不育症領域における慢性子宮内膜炎、子宮内フローラ検査異常の病因的意義を考える」

座長 遠藤 俊明 (札幌医大)

京野 廣一 (レディースクリニック京野)

演者

① 岩見 菜々子 (神谷レディースクリニック)

「反復流産患者における子宮内細菌叢検査の有用性」

② 熊谷 仁 (京野アートクリニック盛岡)

「子宮内フローラ異常の原因を探る」

③ 黒田 恵司 (杉山産婦人科丸の内)

「新たな慢性子宮内膜炎の治療プロトコルの検討」

④ 施 裕徳 (神戸大)

「不育症での慢性子宮内膜炎、子宮内膜 microbiota と流早産」

⑤ 滝本 可奈子 (手稲溪仁会病院)

「反復着床不全、不育症における慢性子宮内膜炎とマイクロビオータ」

⑥ 馬場 剛 (札幌医大)

「慢性子宮内膜炎の CD138 免疫染色、子宮内フローラ検査、子宮内 pH 測定による病型分類のこころみ」

閉会式 (16:00~)

## 第 2 会場

2 日目 2023 年 7 月 16 日 (日)

### 一般演題 III (9:30~10:50)

座長 谷村 憲司 (神戸大)  
太田 創 (手稲溪仁会病院)

- ① 根岸 広明 (横田マタニティーホスピタル)  
「妊娠初期に超音波検査で子宮内に胎嚢が確認できない子宮出血における初期流産と異所性妊娠の鑑別にチェック PROM を用いた 2 例」
- ② 阪西 通夫 (済生会山形済生病院)  
「ヘパリン・低用量アスピリン療法が有効であった原因不明の不育症の一例」
- ③ 市川 智子 (日本医大)  
「低用量アスピリン療法が無効な血栓性素因の検討」
- ④ 小池 和生 (手稲溪仁会病院)  
「腹腔鏡下子宮腺筋症切除術が、HDP、FGR の発症予防に有効であった 1 症例」
- ⑤ 太田 創 (手稲溪仁会病院)  
「子宮腺筋症における subtype 別の不育症率」
- ⑥ 後藤 崇人 (名古屋市大)  
「慢性子宮脱落膜炎(Chronic deciduitis)の不育症への関与」
- ⑦ 濱田 一磨 (兵庫医大)  
「細径腹腔鏡および透視補助下子宮鏡下子宮中隔切断術の有効性の検討」

### 一般演題 IV (14:10~15:40)

座長 出口 雅士 (神戸大)  
小澤 伸晃 (仁寿会荘病院)

- ① 竹下 俊行 (竹下レディースクリニック)  
「不育症患者における新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) と抗リン脂質抗体の関連性」
- ② 岩城 久留美 (岩城産婦人科)  
「当院でのネオセルフ抗体(抗  $\beta$ 2GPI/HLA-DR 抗体)検査の導入成績と治療介入した 3 例について」
- ③ 松見 泰宇 (まつみレディースクリニック三田)  
「ネオセルフ抗体と凝固および補体の関与について」
- ④ 金谷 美加 (いちご会美加レディースクリニック)  
「着床障害、不育症を呈し治療に苦慮した末梢血 NK 活性異常高値の症例」
- ⑤ 名古 ゆり恵 (亀田 IVF クリニック幕張)  
「プロゲステロンによる Th1、Th2 細胞への影響」
- ⑥ 三浦 深仁 (兵庫医大)  
「多彩な免疫学的異常を有するリスク因子不明不育症患者に対して種々の免疫学的治療が有効であった一例」
- ⑦ 山谷 文乃 (兵庫医大)  
「免疫異常を有する不育症・着床不全に対する脂肪乳剤と IVIG の効果」
- ⑧ 臼井 健人 (リプロダクションクリニック東京)  
「原因不明不育症に対する、当院の IVIG 療法の臨床成績における後方視的検討」





会場名	第2日 7月15日 (日)																																		
	07:30	08:00	08:30	09:00	09:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30								
第1会場 (2階メイン会場)			教育セミナー2		ワークショップ2		会長講演	総会	教育セミナー3	教育講演	教育セミナー4	シンポジウム2	閉会式																						
第2会場 (101・102会議室)					一般演題Ⅲ								一般演題Ⅳ																						
第3会場 企業展示会場 (103・104会議室)					企業機器展示																														
応接1			教育セミナー2 控室								教育セミナー4 控室																								
応接2									教育セミナー3 控室																										
応接3																																			
301会議室																																			
302会議室																																			
303会議室				ワークショップ 2 打ち合わせ									シンポジウム 2 打ち合わせ																						
205会議室	学術集会運営事務局																																		
206会議室																																			

## 共催一覧

アストラゼネカ株式会社

オリジオ・ジャパン株式会社

科研製薬株式会社

サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

株式会社シノテスト

テルモ(株)

一般社団法人日本血液製剤機構

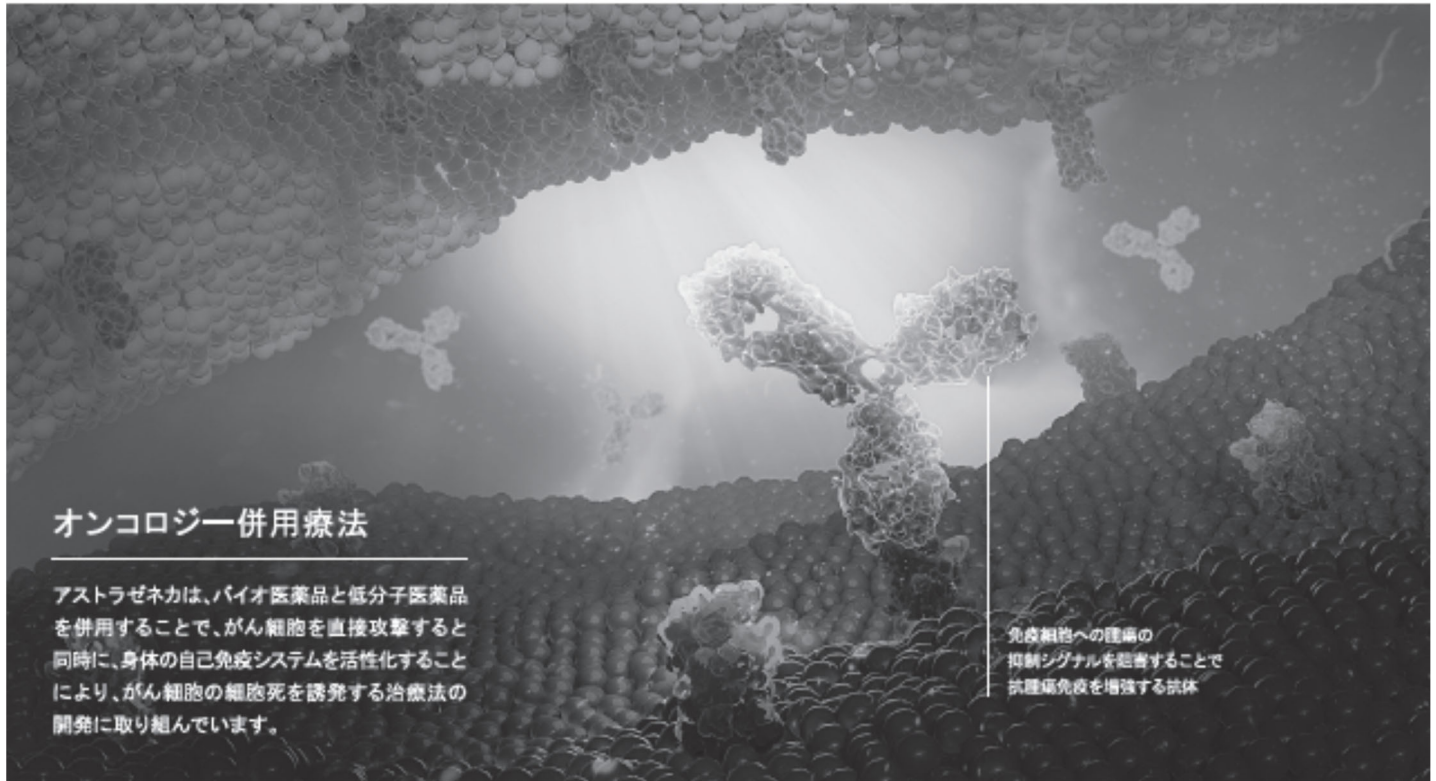
Varinos 株式会社

株式会社マック

持田製薬株式会社

株式会社 Revorf

## What science can do



### オンコロジー併用療法

アストラゼネカは、バイオ医薬品と低分子医薬品を併用することで、がん細胞を直接攻撃すると同時に、身体の自己免疫システムを活性化することにより、がん細胞の細胞死を誘発する治療法の開発に取り組んでいます。

免疫細胞への腫瘍の抑制シグナルを遮断することで抗腫瘍免疫を増強する抗体

アストラゼネカ株式会社

〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪タワーB  
[www.astrazeneca.co.jp/](http://www.astrazeneca.co.jp/)

医療・健康ニーズに応じて、  
人々の健康・福祉にいっそう貢献したい。



患者さんのために、わたしたちにできることがきっとある。  
これからも医療・健康ニーズをとらえ、独創的な新薬を開発してまいります。



持田製薬株式会社

<https://www.mochida.co.jp/>

Seprafilm  
ADHESION BARRIER

承認番号20900BZY00790000

高度管理医療機器 保険適用



癒着防止吸収性バリア

# セプラフィルム®

ヒアルロン酸ナトリウム/カルボキシメチルセルロース癒着防止吸収性バリア

- 禁忌・禁止を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

製造販売元(輸入) **バクスター株式会社**  
東京都中央区晴海一丁目8番10号

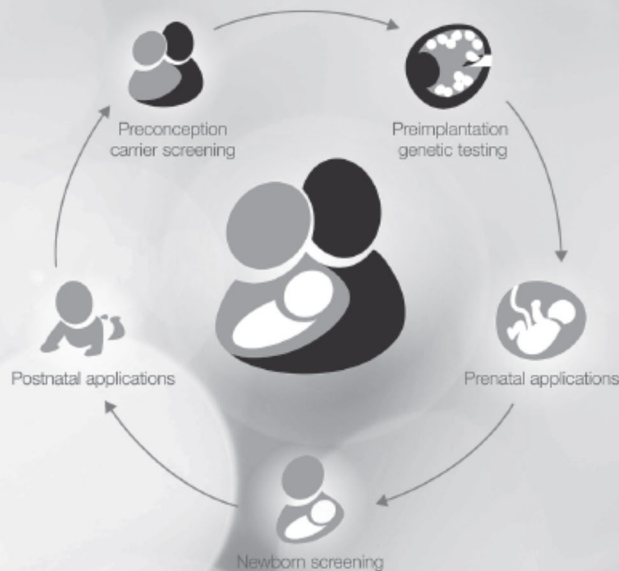
発売元  
[文献請求先]  
[及び問い合わせ先]



**研製薬株式会社**

〒113-8650 東京都文京区本駒込2丁目28-8  
医薬品情報サービス室

JP-AS30-200100 V1.0  
SPF04CP (2021年3月作成)



## サーモフィッシャーサイエンティフィックが提供するリプロダクティブ・ヘルス・ソリューション

弊社は、リプロダクティブ・ヘルス・ソリューションの領域で皆さまにご信頼いただけるパートナーです

### 着床前検査アプリケーション

24本の染色体（22本の常染色体とX染色体とY染色体）に対し迅速に異数性の検出を実現する、コストパフォーマンスの高いソリューションです。

- Ion ReproSeq™ PGS キット（用途：PGT-A、PGT-SR、POCなど）

### 出生前の染色体解析アプリケーション

マイクロアレイは、コピー数多型（CNV）解析および分子細胞遺伝学の研究における理想的なプラットフォームです。

- Applied Biosystems™ CytoScan™ HD Suite（用途：先天性疾患遺伝子の解析、がんの染色体解析など）
- Applied Biosystems™ CytoScan™ Optima Suite（用途：POC）

### 出生後の染色体解析アプリケーション

染色体マイクロアレイ解析（CMA）により、顕微鏡では解析できない微細な CNV を検出します。

- Applied Biosystems™ CytoScan™ XON Suite（用途：先天性疾患遺伝子の解析、がんの染色体解析など）

■ 詳細はこちらをご覧ください [thermofisher.com/rh](https://thermofisher.com/rh)

研究用のみ使用できます。診断用には使用いただけません。

© 2021, 2023 Thermo Fisher Scientific Inc. All rights reserved.

All trademarks are the property of Thermo Fisher Scientific and its subsidiaries unless otherwise specified.

実際の価格は、弊社販売代理店までお問い合わせください。価格、製品の仕様、外観、記載内容は予告なしに変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

標準販売条件はこちらをご覧ください。thermofisher.com/jp-to MAY021-B23010B

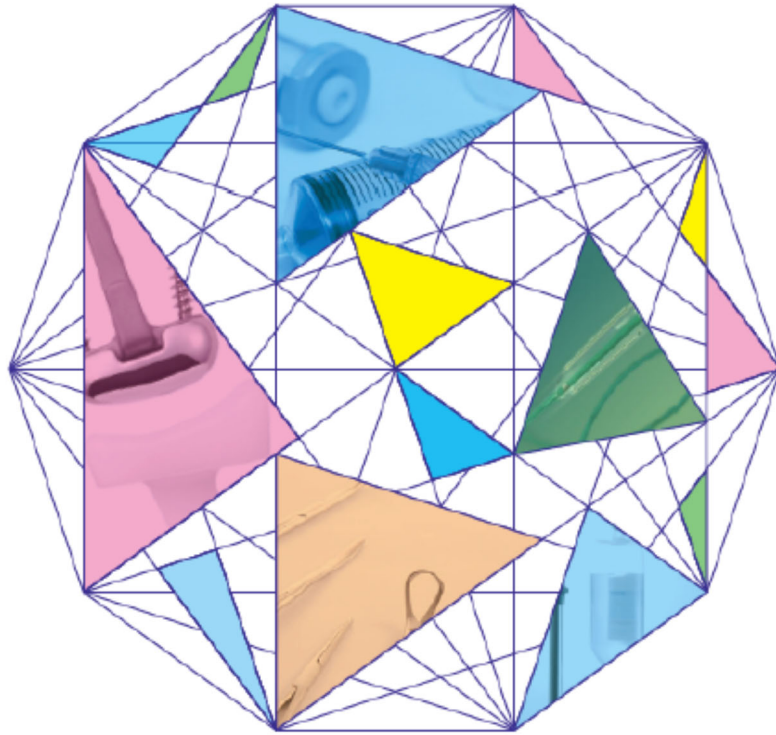
サーモフィッシャーサイエンティフィック  
ライフテクノロジーズジャパン株式会社

TEL : 03-6832-9300 FAX:03-6832-9580

[thermofisher.com](https://thermofisher.com)



健康で豊かな  
21世紀を夢みて。



TO THE FUTURE



- |                       |  |
|-----------------------|--|
| ■本 社/〒060-0041        | 札幌市中央区大通東2丁目3番地 第36 桂和ビル<br>TEL (011)241-3181(代) FAX (011)241-0626   |
| ■東京支店/〒113-0034       | 東京都文京区湯島2丁目31番27号 湯島台ビル2F<br>TEL (03)3816-3171 FAX(03)3816-3172      |
| ■大阪支店/〒540-0024       | 大阪市中央区南新町1丁目3番10号 南新町EXCELビル4F<br>TEL (06)6966-3181 FAX(06)6966-3182 |
| ■手稲支店/〒006-0811       | 札幌市手稲区前田1条12丁目1-22 西通 BLD201<br>TEL (011)699-7210 FAX(011)699-7211   |
| ■千葉支店/松戸営業所/〒271-0077 | 千葉県松戸市根本393番地<br>TEL (047)331-8275 FAX(047)331-8276                  |
| ■千葉中央営業所/〒260-0843    | 千葉県千葉市中央区末広5丁目4番1<br>TEL (043)209-3171 FAX(043)209-3172              |
| ■神奈川出張所/〒226-0014     | 神奈川県横浜市緑区台村町163 ユニオンハイツ305号<br>TEL (045)939-3181 FAX(045)939-3189    |

<http://www.mac-inc.co.jp>

---

---

# 第5回日本不育症学会学術集会

---

---

